

心のせんとく 農村民泊発祥の地 安心院

生きる力・心の豊かさを育む

農泊教育旅行

ご案内



作家・司馬遼太郎氏が日本一と絶賛した安心院盆地の景色



大分県宇佐市
NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会
<http://www.ajimu-gt.jp/>

安心院 方式 農泊

の特徴

- 一、1日1組との心の交流で第2のふる里へ
- 一、我子のように迎えます
- 一、一家庭一家庭が得意な料理・体験でお迎えします
- 一、一度泊まれば遠い親戚、十回泊まれば本当の親戚
- 一、農村民泊発祥の地・安心院で「心のせんたく」を
- 一、専属の行政職員がサポートしています



安心院とは…

安心院は人口7,000弱、大分県の北部に位置し総面積147.17km²の純農村で、作家・司馬遼太郎氏が日本一の景色と絶賛した盆地の町です。美味しいぶどう、ワイン、お米の産地として知られており、中でもぶどうは西日本有数の生産地であり、地元産のぶどうを使用した各種ワインは人気です。またスッポン生息地としても知られています。

安心院の名前の由来ですが、奈良時代に平和で安心して暮らせるユートピアとの意味から「安心」と、肥沃な土壌で作られるお米の倉庫の意味である「院」の字が合わさってきたと言われており、旧市町村名で心のつく地名は安心院だけとされています。また、ヒミコの古墳でないかと言われている妻垣山や、古代人のペトログラフ(古代模様)が刻まれている佐田の京石など歴史とロマンの町でもあります。

平成17年に隣接する宇佐市、院内町との市町合併で新「宇佐市」となり、5つの日本一の存在する町となりました。日本全国八幡様40,000社の総本山宇佐神宮、69連勝で有名な双葉山出身地、麦焼酎の生産量、石橋、鰻絵の現存数一と私たちの町の誇りでもあります。また、洞窟地獄極楽や日本の滝百選東椎屋の滝(85m)などの有名な観光スポットもあり、何よりも合併により山だけでなく海の体験や平和学習もできるようになったことでさらに農山漁村体験の幅が広がりました。

近年においては、日本のグリーンツーリズム(農村民泊)発祥の地として日本全国から修学旅行など教育旅行で多くの中高生が訪れています。また視察研修でも日本はもとよりアジアからも多くの研修団が訪れています。安心院方式の農泊は「アジア発祥の地」だとも言われています。



グリーンツーリズムとは



グリーンツーリズムを一言で言うと「農村で休暇を」になります。

農林水産省では「緑豊かな農山漁村地域において、その自然・文化・人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」と説明しています。基本的に農業農村は農産物を生産する場でしかなかったのですが、現在、今までの旅に飽きた人たちに「感動と癒しの場」を提供し、新しい旅として注目され定着されようとしています。

グリーンツーリズムの発祥はヨーロッパで、1970年先進30ヶ国が「バカンス法」批准の元、長期休暇を定着させています。生活信条が「人生はバカンス」のもと、フランス、オーストリアでは雇用が1割にも達しており、グリーンツーリズムは一大産業化しています。

日本においては1992年農林水産省がグリーンツーリズムのネーミングを発した頃、ここ安心院町ではアグリツーリズム研究会が発足され、その4年後の1996年グリーンツーリズム研究会として再発足。組織的な確立面からも安心院町はグリーンツーリズム発祥の地と言われています。安心院町グリーンツーリズム研究会発足6年目の2002年、旅館業法、食品衛生法など法的整備が行われ、その後日本においてグリーンツーリズムは急速な広がりをみせています。

安心院方式農泊とは

一言で言うと、一日一組のお客様を迎えて心の交流をし、第二のふる里になってもらうことです。

農業・農村体験学習というと、ホテルや旅館、民宿に宿泊し、数時間単位に区切って田植えや稲刈りなどのメニューに沿って体験をさせるという方法が一般的のようです。このように生徒全員に仲良く同じ体験をさせることで教育目的が達成できたといえるでしょうか？

安心院方式の農業・農村体験学習は、生徒が少人数の班に分かれ地域の民家に泊まり、農業・農村体験を通じて日常生活とは異なる「農村」を体験していただくことに重点を置いています。受け入れ家族と一緒に農作業や、食卓を囲み家族の一員となり食事をするなど、ふれあいの時を過ごします。

本物の非日常体験こそが子どもたちには新鮮であり、人の優しさや家庭の温かさ、農作業の大変さや楽しさなど、農村に対する新たな認識を子どもたちに与えています。



スタッフより

私たち、NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会の事務局スタッフが、事前の下見から実施当日に向けた準備など、教育旅行に関する業務を行っています。また、滞在期間中はスタッフが丸となって引率される教職員の皆様をサポートさせていただきます。

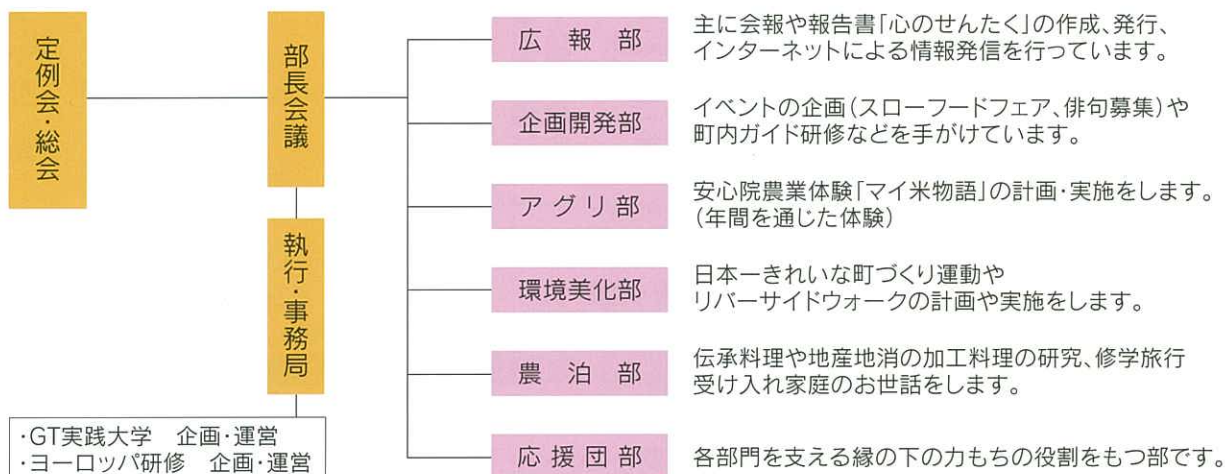
教育旅行に関するご意見やご要望などございましたら、お気軽に事務局スタッフにお尋ねください。

安心院グリーンツーリズムの取り組み

安心院町グリーンツーリズム研究会では、皆様により質の高い農村民泊を体験して頂くため、以下の専門部を設け活動・運営しています。

NPO法人 安心院町グリーンツーリズム研究会

専門部活動の組織運営図



安心院グリーンツーリズムの活動内容

■グリーンツーリズム実践大学

グリーンツーリズムや農村民泊の基礎知識の習得や実践に向けてのノウハウを学びます。

■ヨーロッパ研修

安心院が目標とするグリーンツーリズムの本場、ドイツのアツカレンを中心に実地研修を行います。

■ドイツ語講座

ドイツで暮らしていた方を講師に迎え、ヨーロッパ研修に向けて言葉と文化を学びます。

■スローフードフェア

代々伝わる郷土料理を伝承し地産地消、食育の考えからスローフードフェアを開いています。

■俳句募集

安心院の景観、体感したことを思うがままに俳句に託します。

■「心のせんたく」冊子発行

1年間の活動を毎年冊子にまとめています。

■マイ米物語

ネーミングが面白いと思いませんか？1年間の米のストーリーを知り農業の大変さと楽しさを知るイベントです。

■リバーサイドウォーク

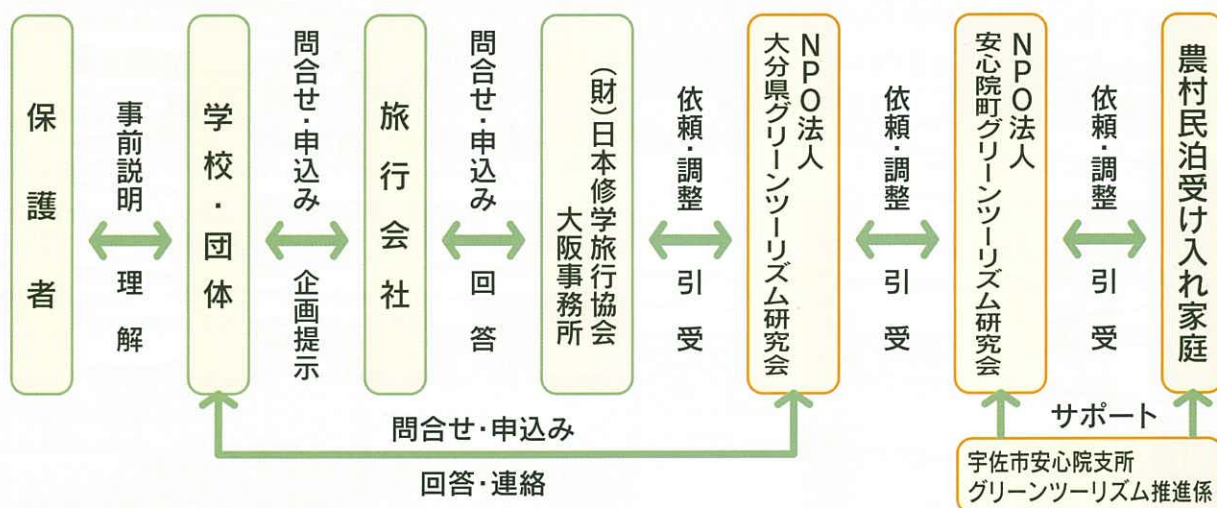
川の自然を楽しみ、スッポンや稚魚を放流し川の大切さを学び川を愛する心を育てると同時に、海を守ります。

■祇園坊講演会

田舎の景観保全を目的に、講演会やコンサートなどを開催し、祇園坊という柿の苗を配布します。



教育旅行受け入れシステム



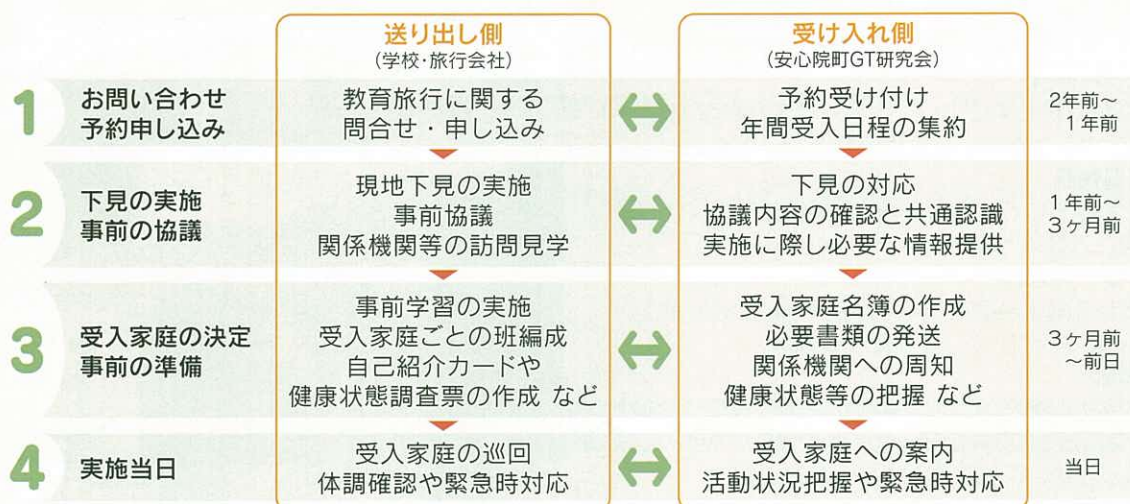
修学旅行と体験学習等により若干予約受け付けのシステムが異なりますのでご注意ください。

修学旅行の予約お申し込みに関して・・・財団法人 日本修学旅行協会 大阪事務所

体験学習等の予約お申し込みに関して・・・NPO法人大分県グリーンツーリズム研究会

受入主体であるNPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会事務局がコーディネーターとして事業全体の取りまとめなどの役割を担っています。また、行政にはグリーンツーリズム推進係が設置されており協働・連携した受け入れの取り組みを行っています。

予約のお申し込みから実施当日まで



現地下見における事前協議の実施から受け入れ当日までの様々な案件の調整などについて必要に応じて連絡を取り合い、送り出し側となる学校や旅行会社と受け入れ側である研究会事務局の双方による協働と共通理解のもと、実施当日までの準備を行います。

実施日程の例

1泊2日の場合の例

日次	時間	日 程	場 所
1 日 目		宇佐市安心院町 到着	
	13:00	歓迎式 ①受入地域代表者あいさつ ②学校代表者あいさつ ③受入家庭代表者あいさつ ④生徒代表者あいさつ ⑤セレモニーなど ⑥受入家庭の紹介(事務局)	全体会場
	13:30	歓迎式後、各家庭の車で移動	
	午後	体験活動・夕食・入浴・宿泊	各家庭
	午前	朝食・体験活動・昼食 昼食後、各家庭の車で移動	
2 日 目	13:30	お別れ式 ①受入地域代表者あいさつ ②学校代表者あいさつ ③受入家庭代表者あいさつ ④生徒代表者あいさつ ⑤セレモニー、記念撮影など お別れ式後、受入家庭ごとにお別れをしてバスへ乗車	全体会場
	14:00	宇佐市安心院町 出発	

2泊3日の場合の例

日次	時間	日 程	場 所
1 日 目		宇佐市安心院町 到着	
	13:00	歓迎式 ①学校代表者あいさつ ②受入家庭代表者あいさつ ③生徒代表者あいさつ ④セレモニーなど ⑤受入家庭の紹介	全体会場
	13:30	歓迎式後、各家庭の車で移動	
2 日 目	午後	体験活動・夕食・入浴・宿泊	各家庭
	終 日	朝食・体験活動 昼食・体験活動 夕食・入浴・宿泊	
3 日 目	午前	朝食後、各家庭の車で移動	
	9:00	お別れ式 ①受入地域代表者あいさつ ②学校代表者あいさつ ③受入家庭代表者あいさつ ④生徒代表者あいさつ ⑤セレモニー、記念撮影など お別れ式後、受入家庭ごとにお別れをしてバスへ乗車	全体会場
	9:30	宇佐市安心院町 出発	

- 歓迎式終了後からお別れ式開始前までのすべての時間を家庭ごとに過ごしていただき、それぞれ受け入れるお宅の活動予定に沿って農業・農村体験などを行います。
- 実施時期や受け入れる家庭により体験活動の内容が異なります。予めご了承ください。
- 上記の日程は、あくまで1泊の場合と2泊の場合の例を挙げています。基本的には24時間以上滞在されることをお勧めしており、上記以外にも4泊5日といった長期滞在の例もありますので、事前にご相談ください。
- 歓迎式・お別れ式の時間や内容の変更、式の運営などについては事前協議をさせていただきます。

引率される皆様へ ～滞在中の過ごし方について～

引率される皆様の滞在中の過ごし方については、緊急時の対応に備えて本部(引率者宿泊所)に待機される方と、生徒の体調確認や活動中の写真撮影などを目的に巡回に出られる方に分かれての動きが多くを占めています。

巡回される場合は、当方でワゴン車等を用意し案内させていただきます。必須ではありません。

※巡回車は生徒の様子を確認するために配車しております。時間外、目的外の移動はタクシーやレンタカーの利用をお願い致します。

- ◇巡回ルート…予め当方で、比較的距離の短い範囲や地区を区切り、回り易いルートを提示させていただきます。
 - ◇巡回車数…生徒数などにより台数は異なりますので事前に協議の上対応いたします。
 - ◇巡回時間…基本的には午前9時から午後5時までの間のみです。特別な事情を除き、夜間の巡回は行っておりません。
 - ◇巡回頻度…1軒の家庭へ様子を伺う頻度は、滞在期間中に1回のみを基本としていますので、予めご理解ください。
- ※特別支援学級や様々な障がいのある方など、特別な対応を必要とする場合は、事前に十分な協議をさせていただきます。

農 業 体 験



田畑・果樹園・菜園作業・動物の飼育作業など、季節に応じた作業を受け入れ家庭と一緒にいき、汗を流して働くことの大切さや農業の厳しさ、楽しさを学びます。

野菜 関連の体験



種まきや苗の植付け、収穫などの野菜作りを体験します。

稲作 関連の体験



種まきや田植え、稲刈りなどの米作りに関する体験を行い、お米の大切さを学びます。

ぶどう 関連の体験



安心院は西日本有数のぶどうの産地です。ぶどう農家で枝管理や袋掛け、収穫や出荷箱作りなどを行います。

牛や鶏の飼養 等の体験



牛や鶏の餌やり、放牧や牛舎の手入れ、鶏卵の採卵などの体験を行います。

椎茸 関連の体験



椎茸の原木管理や駒打ち、収穫などの体験を行います。

柑橘類 関連の体験



柚子、かぼすの収穫や加工などの体験を行います。

農 村 体 験



地域の散策や名勝旧跡などの見学、山菜採り、竹細工など、日常的には都会で経験できない農村ならではの体験を通じて、自然の恵みや農村の楽しさを実感します。

竹細工・わら細工



竹を利用した食器（コップ・箸）や竹とんぼ、水鉄砲などを作成します。

農村散策・名勝旧跡見学



田舎道の散策や滝、史跡の見学を通じて自然の素晴らしさを体感します。

山の幸の収穫



わらびや筍、キノコ、野イチゴ、栗など、山の幸の採取を通じて、自然の恵みを学びます。

魚釣り



魚釣りや生物観察など、川での体験を楽しめます。

星空鑑賞

都会では味わえない夜空を鑑賞し、星空を楽しみます。

ホタル見学

ゆったりとした神秘的なホタルの乱舞を見学します。

こんな体験もできます

漁業体験



地元漁師と漁船に乗り、豊前海沖で本格的な底引き網漁を体験します。獲ったばかりの新鮮な魚を使ったバーベキューもできます。また、遠浅の海岸の干満差を利用した古式漁法「石ひび体験」では、石組みの囲いに入った魚をたも網で収穫します。



地元漁師と漁船に乗り、豊前海沖で本格的な底引き網漁を体験します。獲ったばかりの新鮮な魚を使ったバーベキューもできます。また、遠浅の海岸の干満差を利用した古式漁法「石ひび体験」では、石組みの囲いに入った魚をたも網で収穫します。

平和学習



宇佐の地より 154 名の特攻隊員が飛び立ち悲劇の舞台となりました。戦闘機を守る施設「掩体壕」を見学しながら平和について学びます。

「漁業体験」「平和学習」「バーベキュー」などの実施をご希望の場合は、別料金となります。予め事前にご相談ください。

食 農 体 験



農作業体験や農村の食材を使った料理作り体験などを通じて、安全安心な食へのこだわりや日頃無意識に口にしている食材に対する関心や感謝の気持ちなどを学びます。

郷土料理づくり



安心院の食材で、昔から伝わる郷土料理や山の幸を使った料理に挑戦します。

おやつづくり



受け入れ家庭の得意なおやつ（饅頭、芋餅、パン、かき餅など）を作ります。

うどんづくり



地元の粉で生地作りやうどん打ちなどを体験します。

豆腐づくり



地元の大豆を使用して、豆腐作りを体験します。

こんにゃくづくり



自家栽培のこんにゃく芋を使ったこんにゃく作りを体験します。

もちつき



臼と杵を使って餅をつきます。つきたてのお餅の味は格別です。

「農業体験」「農村体験」「食農体験」の具体的な活動内容については、実施する時期や受け入れる家庭などにより異なりますので、予めご了承ください。

子どもたちの農村民泊体験が

大きな感動を呼んでいます



郵便はがき

8720521

安心院町グリ

大分県宇佐市安心院

3日間、大変お世話になりました。農泊体験学習をすると聞いた時は不安でした。しかし、安心院の方々は笑顔で迎えてくれて、不安はすぐになくなりうれしさと楽しさが増してきました。安心院での2泊3日は、みんなで協力して農作業を体験し、農家の方々の仕事の大変さを知り、人との出会いの素晴らしさを学べたと思います。別れの日は、頭の中が色々な想いでいっぱいになり、涙が止まりませんでした。こんな素敵な体験を後輩にもしてほしいと思いました。本当にありがとうございました。

受け入れ家庭に寄せられた生徒の皆様からの手紙

3日間という短い期間でしたが、忘れられない思い出がたくさんできました。安心院へ行ってみると自然がいっぱいで、何よりも驚いたのは町の方が優しく声をかけてくれ、笑顔で接してくれたことです。町のみんなが明るく迎えてくれる、本当に「心」ある町だと思います。今度は家族みんなでおじちゃん、おばちゃんに会いに行きたいです。本当にありがとうございました。

受け入れ家庭に寄せられた保護者の皆様からの手紙

親戚に農家はあっても、そこにお世話になったことはなく、子どもにとっては新鮮な体験ができた2泊3日の農泊体験であったと思います。帰宅後、よほど印象に残ることがあったのでしょう。少し涙を浮かべながら、たくさんの思い出を話してくれました。親の私が体験してみたいと思うようなことばかりで、正直うらやましいと思うくらい素晴らしい日々を過ごしたようです。この素晴らしい体験を機会に、食物を作る農家の方々の苦勞、努力を少しでも理解でき、食べ物大切にすることを忘れずに育ててほしいと思います。

卒業生の中には、テーマパークへの修学旅行の時もあり、初めは羨ましいと思いましたが、その時のお母さんに聞くと、「テーマパークとしての面白さはあるけど思い出にはならない」という答えでした。結局、近場の遊園地へ友達同士で行くのと変わりないですね。安心院では、自分のことは自分です。この当たり前が自然にできるという体験ができたのではないのでしょうか。これから、ひっきりなしに中学生が来られるようですね。いろいろ大変だと思いますが、思春期の子供たちのギスギスした心に、その温かさを分け与えてください。本当にたくさんの思い出と良い時間を与えてくださりまして、ありがとうございました。

あんなに飾り気のない無垢な様子の生徒たちは、入学してから1年半の間見たことはなく、まさかそれを九州の大分県で見ることになるとは思いませんでした。屈託のない笑顔で、一人ひとりが学校ではない輝きを見せていました。安心院の自然のリズムに身を委ね、温かい農家の人たちの心に接し、構える気持ちを解き放った、本当の自分を出すことができたのでしょう。「もっと安心院にいたい」と多くの生徒たちが言っていました。

我々教員も今回の修学旅行では多くの教訓を得ることができました。観光主体の修学旅行の形態では、その時だけ楽しくはあっても得るものは少なく、生徒の人間としての成長はあまり期待できません。そのことは、生徒自身もよくわかっていて、安心院の後にいったテーマパークは「おもしろいけど、ただそれだけ」と言っていました。

今回の修学旅行は、普段の生活の中で欠けているものを補うことができ、生徒にとってふさわしいものでした。

先生から寄せられた手紙

■ 入浴について

生徒の皆さんの入浴については、基本的に市内の温泉施設を利用させていただきます。各温泉施設において生徒1人あたりの特別入湯料を設定しており、利用される際の温泉入浴料は受入家庭より負担いたします。

体調不良等の事情により公共の温泉施設に入れない方については、受入家庭において対応をさせていただきます。

なお、公共の温泉施設のため、一般の方も利用されますので、入浴マナーについての事前指導をお願いします。

エリア	温泉施設名
安心院	安心院温泉センター
	深見温泉
	津房温泉
院内	佐田温泉
	いんない余温泉
	上恵良温泉
宇佐山	院内妙見温泉
	かんぼの郷 うさ
	山香温泉 風の郷



■ 持ち物について

各自で持参していただくもの

- 農作業用の服(汚れてもよい長袖、長ズボンなど)
- 農作業用の靴(汚れてもよい古い運動靴など)
- 帽子、軍手、予備の靴下
- 汗拭き用タオル、入浴用タオル
- ※必要であればバスタオルも
- 寝間着、下着、上着 ※必要であれば防寒着も
- 洗面具(シャンプー、リンス、歯ブラシ、歯磨き粉など)
- 折り畳み傘と携帯用カッパ(レインコート)
- ※雨天の際は両方とも必要
- 日頃から服用している薬(頭痛薬、腹痛薬など)

以上の8点は必ず各自での持参をお願いします

※生徒数が180名以上の学校様については、歓迎式やお別れ式の際の「靴入れ用ビニール袋」が必要となります。

各班で持参していただくもの

- インスタントカメラ(各班に1個程度)

※多くの学校様が体験活動の記録用として持参されていますが、基本的に先生方のご判断にお任せします。

一括での持参をおすすめしているもの

- 保険証のコピー

※万が一の場合に備え、引率教員の方が一括して持参・管理していただくことが望ましいと思われます。

当日、FAXで病院や事務局などに送って頂くことも可能です。

※農作業用の汚れてもよい衣類や靴は必ずご持参ください。なお、ショートソックスは農作業に不向きです。
 ※体調不良を訴えた場合、受入家庭が薬を与えることはできませんので、万が一に備え、各自で薬などの持参をお願いします。
 ※滞在中は各家庭で作るかき餅や饅頭などのおやつを基本としていますので、皆さんが持参するおやつは極力控えていただきます。
 ※携帯電話やゲーム機、音楽再生機などの持参については、極力控えていただくよう事前にご指導ください。

■ 農村民泊メンバーズカードについて

受入家庭とのお別れの際に「農村民泊メンバーズカード」を各家庭より一人ひとりにお渡しします。カードの裏面には受け入れ先の方の印鑑を押す仕組みになっており、『1回泊まれば遠い親戚、10回泊まれば本当の親戚』をキャッチフレーズに、これまでに多くの方がリピーターとなって、宿泊していただいています。このカードは、再び当地域を訪れてほしいという願いを込めて発行しています。



農村民泊メンバーズカード 1回泊まれば遠い親戚、10回泊まれば本当の親戚 No. _____	
氏名	_____
住所	_____
電話番号	_____
備考	_____

ようこそ 安心院へ！
 安心院温泉センターは、農村民泊の拠点です。皆様のご来館を心待ちにしています。ご来館の際は、必ずこのカードを提示してください。

http://www.anshin-gi.jp/

安全管理対策

- 大分県の指導の下、簡易宿所営業許可を全家庭が取得の上、防火管理者講習、食品衛生責任者講習、普通救命講習などの各種講習を受講し、安全管理に関する知識と技能の向上に努めています。
- 大分県主催の農林漁業体験民宿資質向上研修会や当研究会主催のグリーンツーリズム実践大学などの各種研修の受講を通じて、グリーンツーリズムの基礎知識の習得や受け入れ家庭のレベルアップを図っています。
- 動物や食物などのアレルギーや持病のある方の体調管理、特別支援学級や様々な障がいのある方への配慮など、特別な対応を必要とする方については、極力ご要望などにお応えできるよう事前に協議を重ねます。
- 食事に関しては共同調理を行います。食中毒防止のため、予防三原則の厳守と食品衛生講習会などの受講を徹底しています。また、加熱調理したものを中心とし、刺身などの生ものの提供は避けるよう統一しています。
- 活動の際の危険箇所や農機具などを扱う場合の危険性・注意点などを十分認識していただいたうえで活動を行っていただきます。また、受け入れ家庭は常に目配り、気配りを徹底し対応いたします。
- 安全管理や緊急時対応の連絡体制を整備し、全家庭に周知徹底を行っています。また、緊急時に備え、常に携帯電話の持参と緊急時連絡先を把握するよう指導しています。
- 自家用車での送迎時などの移動の際は安全運転を徹底しています。また、万が一の場合に備え、すべての登録家庭の自動車保険加入内容を研究会が一括して把握しています。
- 万が一の場合に備え、研究会が契約者となりすべての家庭を一括してグリーンツーリズム保険に加入しています。

加入保険内容

賠償区分		補償内容(てん補限度額)	
施設事故 生産物事故	対人賠償	1名につき	1億円
		1事故につき	3億円
	対物賠償	1事故につき	1,000万円

※生徒側の過失・原因による事故や傷病等の際には適応されませんので、学校での旅行保険への加入をおすすめ致します。



緊急時対応

事故や怪我、発病などに限らず、いかなる緊急の事態が発生した場合も、まずは現場対応者である受け入れ家庭より研究会事務局へ連絡を行います。その後、研究会事務局より本部待機の引率の方へ直ちにその状況を報告するといったように、以下の三者の協同による迅速・的確な対応を基本としています。

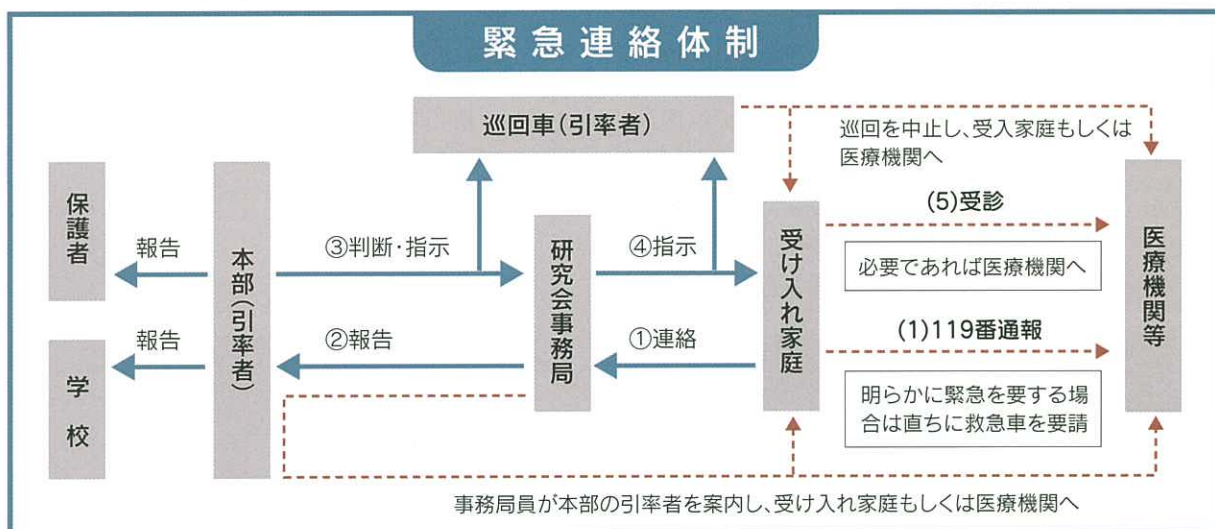
受け入れ家庭



研究会事務局・行政



引率教員・引率添乗員



受け入れ期間中の夜間においては、夜間緊急専用ダイヤル(携帯電話)を設け、24時間体制で緊急時の対応に備えています。また、インフルエンザなどによる発病者が重なった場合なども、状況に応じた対応をいたします。



安心院方面(大分県北部地区) 宇佐市&山香町 エリアMAP

宇佐



宇佐神宮

全国に約4万社ある八幡様の総本宮。国宝に指定されている八幡造りの本殿や勅使門、呉橋など、広大な境内に広がる緑の森に朱塗りの建物が鮮やかに映り、日本の審美眼の真髄が見られます。

宇佐



大分県立歴史博物館

約800点もの歴史資料が展示されている博物館。宇佐風土記の丘には、九州最古の赤塚古墳など6基の前方後円墳をはじめ、多数の古墳が点在しています。

安心院



里の駅 朝霧の庄

豊後黒毛和牛の料理や安心院葡萄酒工房で作られるワインが手頃な価格で味わえます。併設の売店では特産品などが販売されており、お土産選びに最適です。

山香



甲尾山公園

山香の中心にありシンボルでもある甲尾山(223m)。山頂には風車があり、そこからの眺望は絶景です。春には1,000本の桜も見ものです。

山香



大分農業文化公園

安心院と山香の境のダム周辺に広がる公園。広さは東京ドーム約25個分の面積で、広大な敷地内には、植物園、果樹園のほか、貸し農園などもあり、季節ごとに体験イベントが開催されます。

安心院



里の駅 小の岩の庄

地元産の新鮮な農産物や特産品などが、店内にところ狭しと並び、併設の食堂では安心院名物「スッポン料理」などが味わえます。

院内



道の駅「いんない」

ゆず製品や加工品、新鮮な地元野菜を販売しています。また、国の特別天然記念物に指定され、九州唯一の生息地として知られる「オオサンショウウオ」の見学もできます。

院内



石橋(鳥居橋)

院内には、江戸時代末期から昭和にかけて造られた75基の石橋が残っています。なかでも「鳥居橋」は天に伸びた5連のアーチが美しく「石橋の貴婦人」とも呼ばれています。

安心院



桂昌寺跡 地獄極楽

江戸後期に寺院の裏岩に掘られた40mの洞窟内には、閻魔大王や観音像など庶民に仏の教えを説くために作った世界が広がります。

●岳切溪谷

至玖珠



鰻 絵

「鰻絵(こてえ)」とは、土蔵や民家の壁面に施した漆喰彫刻で、江戸時代後期から全国に広まり、安心院には約70余カ所に残っています。



東椎屋の滝 福貴野の滝

日本の滝百選に選ばれた「東椎屋の滝」や、裏見の滝として知られる「福貴野の滝」など、身も心もすがすがしい気分になれる滝の数々を見学できます。

関係機関連絡先

医療機関

村上医院	宇佐市安心院町木裳237	0978-44-0558	院内中央医院	宇佐市院内町大副483-1	0978-42-5251
安心院クリニック	宇佐市安心院町下毛2022-8	0978-44-1133	いしばしの里クリニック	宇佐市院内町櫛野167-1	0978-42-6071
安心院中央医院	宇佐市安心院町下毛2109	0978-44-1110	佐藤第一病院	宇佐市大字法鏡寺77-1	0978-32-2110
古荘医院	宇佐市安心院町下毛2064-11	0978-44-0015	宇佐高田医師会病院	宇佐市大字南宇佐635	0978-37-2300
安心院整形外科医院	宇佐市安心院町木裳413-1	0978-44-2311	杵築市立山香病院	杵築市山香町大字野原1612-1	0977-75-1234

※宇佐高田医師会病院は保険証のコピー・FAXが利用できません。

公共機関

宇佐警察署	宇佐市大字上田1010-1	0978-32-2131	宇佐消防本部	宇佐市大字石田176	0978-32-0119
安心院駐在所	宇佐市安心院町下毛2225-9	0978-44-1131	南部分署	宇佐市安心院町田ノ口438-1	0978-44-1145
院内駐在所	宇佐市院内町原口445-6	0978-42-5131	杵築消防署 山香出張所	杵築市山香町野原1857-1	0977-75-1090
日出警察署 山香中駐在所	杵築市山香町内河野2724-3	0977-75-0110	大分県北部保健所	中津市中央町1-10-42	0979-22-2210

※関係機関などについては上記の施設のみではありません。救急時は他の医療機関を受診する場合がありますので予めご理解ください。

アクセス方法

《大分空港より》

大分空港からは、大分空港道路を利用し速見JCTより宇佐別府道路方面へ向かい安心院へ。

大分空港 ⇒ 安心院：約1時間
(高速道路利用の場合)

《北九州方面より》

北九州方面からは国道10号線を大分・中津方面へ向かい安心院へ。(途中、高速道路の利用も可能)

小倉駅 ⇒ 安心院：約2時間30分
(高速の利用及びトイレ休憩を含めた場合)

《博多・熊本方面より》

博多、熊本方面からは九州自動車道・大分自動車道・宇佐別府道路を利用し、鳥栖JCTより大分自動車道へ。その後、日出JCTより宇佐別府道路を利用し安心院へ。
鳥栖JCT ⇒ 安心院：約2時間



お問い合わせ

財団法人 日本修学旅行協会 大阪事務所

〒541-0046 大阪市中央区平野町1丁目7番3号 BRAVI北浜8階(ブルービ北浜)

TEL 06-6209-7797

FAX 06-6209-7798

NPO法人大分県グリーンツーリズム研究会

〒872-0521 大分県宇佐市安心院町下毛1046番地 E-mail: oolta_green_tourism@yahoo.co.jp

TEL 0978-44-1134

FAX 0978-44-0353

NPO法人 安心院町グリーンツーリズム研究会

〒872-0521 大分県宇佐市安心院町下毛1046番地 E-mail: japan-ajimu-gt@basil.ocn.ne.jp

TEL 0978-44-1158

FAX 0978-44-0353

宇佐市 安心院支所 産業建設課 グリーンツーリズム推進係

〒872-0592 大分県宇佐市安心院町下毛2115番地 E-mail: 2green05@city.usa.oita.jp

TEL 0978-44-1111

FAX 0978-44-2075